

萩原朔太郎生誕 140 年記念展 「ふらふらふらぬ～る 朔太郎の危険な散歩」を開催します

1 概要

世は空前の散歩ブーム。朔太郎も大の散歩好きでした。散歩に関する作品も多く、詩人にとって散歩は創作に欠かせない行為でした。朔太郎が敬愛するボードレーは、パリの街を歩き回り思索と詩作に耽った遊歩者（フラヌール）でしたが、近代都市へと変わりゆく街を見つめ詩へと昇華させた朔太郎もまたフラヌール詩人と言えるでしょう。本展では散歩を手がかりに朔太郎のインスピレーションの源泉に迫ります。展示は「故郷を歩く—前橋編」「都会を歩く—東京編」の2部構成。郷里での追われるような彷徨と都会での気ままな漫歩という朔太郎の散歩の二面性を、原稿や書籍、写真、愛用品を通して浮かび上げます。前橋と東京の朔太郎の散歩マップも見所の一つ。郊外や雑踏を彷徨いながら紡いだ詩の世界観と、孤独で自由で“危険”な朔太郎の散歩が体感できる展覧会です。

2 公開日時・会場等

- (1) 会 期 6月13日（土）～9月6日（日）9時～17時（入館30分前まで）
- (2) 会 場 前橋文学館2階企画展示室（千代田町三丁目12-10）
- (3) 休館日 水曜
- (4) 観覧料 一般700円（高校生以下、障害者手帳持参の人と介護者1人無料）
- (5) 無料日 6月13日（土）（展覧会初日）、7月10日～13日（前橋七夕まつり）、9月3日（開館記念日）
- (6) 展示数 約70点

3 関連イベント

- (1) 講演会「散歩と創作—敷島公園から」
7月18日（土）14時
講師 イラストレーター・エッセイスト 中山 庸子（なかやま ようこ）氏
- (2) ワークショップ「スタンプぺったんお散歩バッグを作ろう」
8月1日（土）10時、13時30分の2回
講師 デザイナー 寺澤 由樹（てらさわ よしき）氏
- (3) キーワードラリー
期間中実施。ラリーポイントの前橋刑務所、前橋市中央児童遊園るなばあく、敷島公園門倉テクノばら園、文学館でキーワードを集めるとグッズプレゼント
- (4) 担当学芸員ギャラリーガイド
6月27日（土）14時

担 当 文化国際課文学館
担当者 福田・中島
電 話 027-235-8011